

## 令和6年度 第4回四国森林管理局国有林材供給調整検討委員会【議事概要】

### 1 日時及び場所

令和7年3月11日（火）13時30分～15時00分

四国森林管理局 局議室（Web）

### 2 議題

- （1）管内における木材需給、価格動向等について
- （2）各分野における現状や今後の見通しについて
- （3）意見交換
- （4）その他

### 3 議事概要

#### 【委員会の検討結果】

国産材製品については、依然として建築資材が高騰し、建築費も上昇する中で、住宅着工戸数の減少が続く、構造材を中心に動きが停滞している。また、製材工場では原木供給量が減少する中、生産調整、出荷量の減少など厳しさが増している。

このような中、木材の需給状況については、製材の引き合いは弱いものの、スギ・ヒノキともに、品薄感から原木の引き合いが高まり、直近では総じて値上がり傾向にある。

素材生産事業については、積雪等の影響により出材が滞る地域もあるなど、出材量は例年より少ない状況が続いている。また、今後は虫害等の影響が出てくる時期となることから、出材量の増加は見込めない。

以上の状況を踏まえ、現時点では国有林材の供給調整は行わず、森林整備を通じた木材の供給に努める。引き続き製材品の需要動向や民有林材の出材状況を見極めつつ、地域の実情に即した供給調整の要否を検討していくこととする。

#### 【主な意見等】

##### ○ 素材生産業

- ・ 原木価格は引き続き、無いもの高となっているが、人件費を含む物価高等から、依然として生産意欲は高まらず、生産量は対前年を下回る見込み。欧州産材の値上げも聞かれ、今後の国産材の需要高まりに期待。
- ・ 寒波と降雪の影響により出材に遅れが生じたが、滞りなく生産活動は行われている。木材の価格の上昇には繋がらず、先行きには変化ないと思われる。
- ・ 積雪等の影響により、一時的に作業のできないところもあったが、生産活動への影響は軽微であった。作業環境や条件の悪化、就労人員の減少等が生産性向上のマイナス要因となっている。木材市況は、合板・木質バイオマスに影響されている。住宅ローンの負担減や減税等、住宅着工の増加につながる大胆な政策等が

必要と感じる。

#### ○ 原木市場・共販所

- ・ 入荷量については横ばいで推移している。個人出荷者の出材量は増加傾向にある。スギ・ヒノキともに原木不足感から、引き合いがある。価格についてはスギ・ヒノキともに横ばい（スギ4 m24 上は高値）。原木不足が続いており、今後も値下がりはないように思われる。
- ・ 入荷量は雪の影響も少なく、あまり変動なし。買い気は少し強め。4月以降は建築基準法改正や、日銀政策金利が上昇したことにより、住宅ローンの金利上昇、物価高も重なり荷動きは鈍くなると思われる。木材需要は落ち込む恐れはあるが、人件費など上げていく必要もあり、木材価格の大きな値下げ等はないと予想。
- ・ 入荷については、2月の積雪の影響等もあり、12月～2月（前年比）スギ92%、ヒノキ85%。年度末で入荷は若干減少する見込み。予定以上に入荷が少なく、林業の担い手不足が深刻な状況。スギは品薄の中、値上がり傾向で強含み。3・4 m30 cm上大径材（特に40 cm上）が大きな値上がり。ヒノキも品薄の状況が続く中、昨年11月以降3 m柱口・4 m土台を中心に値上がり強含みで推移。4月以降、建築基準法の改正で先行き不透明。

#### ○ 製材工場等

- ・ ツーバイ材の供給にとられ原木が回ってこないと聞く。稼働について四国島内は弱く、島外への出荷。出材の脆弱さを感じ、現場の高齢化、人材不足と考える。原木高の製品安を危惧している。住宅着工戸数減少の中、製品価格は需要とは関係なく上昇気味。2025年度の法改正と木材以外の値上げで着工棟数は減少が見込まれる。
- ・ 引き続き原木の不足感あり。2月初旬、雪の影響で3日ほど稼働中止となったが、それ以外は通常生産量。12月中頃から、2月中旬まで注文は増加。現在は注文減少だが悪くはない。原木不足や雪の影響で、出荷は遅れているが順調な販売。価格は緩やかな上昇傾向。着工数は減少しているが、補助金を活用するために外材から国産材変更や、法律改正による駆込み需要がみられる。外材から国産材への移行が感じられ、川中、川上がしっかりと対応していけば、国産材使用率は増加していくと思う。
- ・ 12月末から2月末まで、例年以上の積雪の為、原木の出材は少なく価格も高騰した。秋に出材が少なかった為、手持ちが少なく減産を行った。四国で大型製材の稼働も始まり需要は増え、取り合いになり価格上昇すると思われる。住宅建築市場は相変わらず低調で製品の動きも悪く価格転換も難しい。建築基準も変更になり、川中の製材は更に苦戦する。